

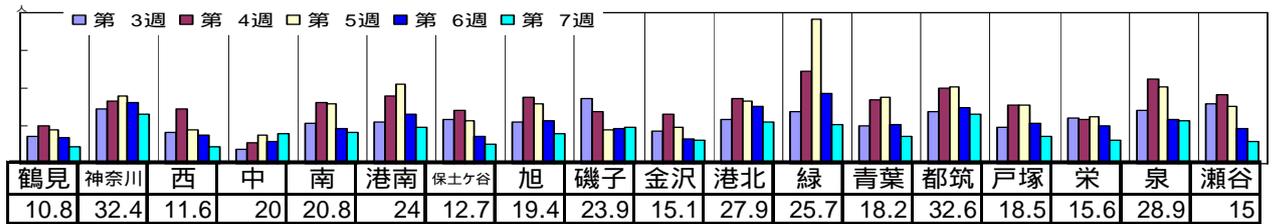
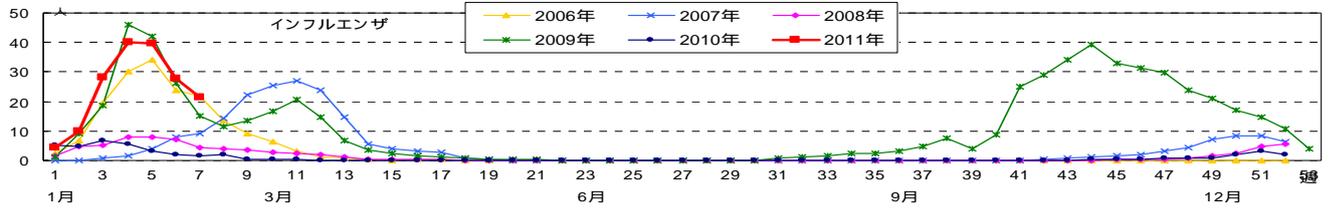
定点把握の対象

平成 23 年 1 月 17 日から 2 月 20 日まで(平成 23 第 3 週から第 7 週まで。ただし、性感染症については平成 23 年 1 月分)の横浜市感染症発生動向評価を、標記委員会において行いましたのでお知らせします。

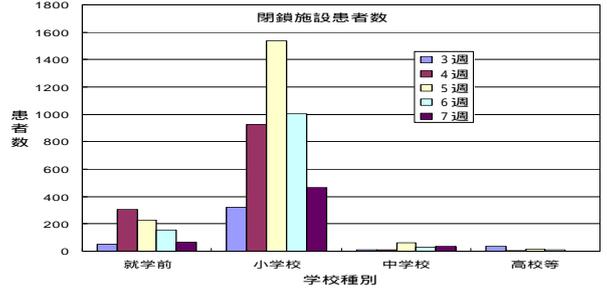
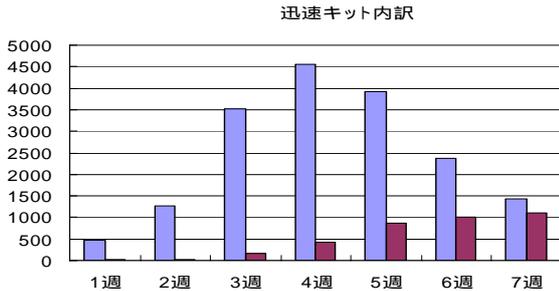
1 **インフルエンザ**: 第7週は定点あたり21.27でした。第6週の27.64より低下しています。定点あたり30を超えた行政区は、都筑区(32.63)、神奈川区(32.40)のみでした。神奈川県では21.92、川崎市は21.78、全国16.35、東京都16.28でした。

平成 23 年 週 - 月日対照表

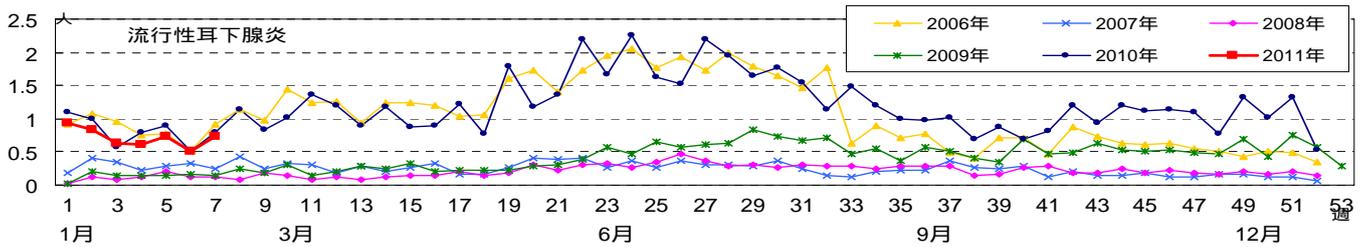
第3週	1月17~23日
第4週	1月24~30日
第5週	1月31~2月6日
第6週	2月7~13日
第7週	2月14~20日



定点医療機関の協力で行われている迅速キットの内訳ですが、第7週はA型1424件、B型1098件と、43%がB型でした。施設閉鎖については、第7週では、33施設、570人と、減少傾向です。



2 **流行性耳下腺炎**: 第7週は定点当たり0.72でした。過去5年との比較では、高めに推移しています。神奈川県は0.62、川崎市は0.52、全国0.98、東京都0.28です。



3 **性感染症**: 性感染症は、産婦人科系の10定点、および泌尿器科・皮膚科系の17定点からの報告に基づき、1か月単位で集計されています。1月は性器クラミジアは男性22人女性16人でした。性器ヘルペスウイルス感染症は、男性5人女性8人でした。尖圭コンジローマは男性7人女性2人でした。淋菌感染症は男性12人女性2人でした。

4 **基幹定点**: 週報では、第4~6週に、マイコプラズマ肺炎が4件報告されています。月報では1月はメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が14例、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症は0例、薬剤耐性緑膿菌感染症は0例でした。2月から薬剤耐性アシネトバクター感染症が5類の基幹定点の報告に追加されています。3月からの届出に反映される予定です。届出基準、報告用紙については横浜市衛生研究所HPをご参考ください。

この感染症発生動向調査委員会報告とデータの詳細については、下記のホームページに掲載されていますので、他の記事と合わせてご覧ください。
 横浜市衛生研究所ホームページアドレス URL:<http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/>